

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化 施策番号： 2-1 局・課名： 文化観光局・文化財課

事業名	百舌鳥古墳群保存活用事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
					270,338	157,024
【目的】 現存する百舌鳥古墳群44基を適切に保存する。特に史跡の整備・活用により百舌鳥古墳群の歴史的価値を継承し、文化財の保護や世界文化遺産の登録に寄与する。 【内容】 ・国指定史跡百舌鳥古墳群保存管理計画に則り、適切な保存管理を実施する。 ・国指定史跡百舌鳥古墳群整備基本計画(今年度末策定)に則り、古墳の整備を実施する。 ・史跡を適切に保存管理するため、民有の史跡指定地を公有化する。 ・未指定古墳の追加指定を目指し、史跡指定範囲及び内容確認調査の報告書を作成する。 ・百舌鳥古墳群の歴史的価値や意義を広く内外に発信するため、冊子の作成および講演会を開催する。 【今年度要求のポイント】 ・いたすけ古墳の環境整備に係る経費を予算要求する。 ・整備に向けて寺山南山古墳の整備基本設計・実施設計に係る経費及び御廟表塚古墳の発掘調査経費を予算要求する。 ・史跡の公有化に係る経費を予算要求する。 ・情報発信の冊子作成および講演会経費を予算要求する。 ・堺市博物館等で展示活用のため、出土品の修復や保存処理に係る経費を予算要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	史跡指定・整備	45,106	54,749	寺山南山古墳等環境整備		
	公有財産購入・公有化準備費用	110,748	1,502,316	史跡指定地の公有化		
	講演会開催費用	1,170	1,602	百舌鳥古墳群講演会		
	合計	157,024	1,558,667			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～29年度)】 公有化と未指定古墳の史跡指定に向けた準備と、指定地の環境整備や整備に向けた発掘調査の実施		【30年度】 民有地公有化と史跡追加指定に向けた未指定古墳の報告書作成及び指定地の環境整備や整備に向けた発掘調査の実施		【今後予定(31年度～)】 整備、範囲・内容確認調査の継続及び公開活用事業の実施	
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 世界文化遺産登録推進事業						